

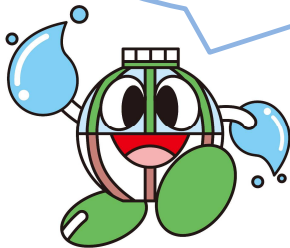
水道管の凍結防止について

水道管にも冬支度を！

気温が氷点下4℃以下となると、水道管が凍結しやすくなります。水道管が凍結すると、水が出にくくなったり、水道管が破裂してしまうことがあります。給水装置が破損した場合、修理費用はお客様の負担となってしまいます。凍結事故を防ぐために次のことに注意し、十分な管理を行いましょう！

Q-1 凍結しやすい水道管は？

外にむき出しになっていたり、風当たりが強い場所にある水道管は要注意！
日が当たらない場所も凍結しやすいよ！



八匠水道企業団 マスコットキャラクター

はっすいくん



※メーターボックス保温の例

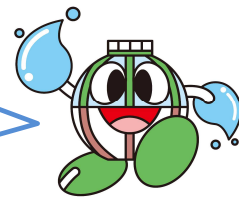


これなら寒くないよ！

Q-2 凍結を予防するには？

1. 露出している水道管や蛇口に、防寒材や布を巻き、ビニールテープやガムテープを巻き付けましょう！
2. メーターボックス内に発泡スチロールや布類で保温しましょう！
3. 蛇口を少し開けて水を流すと凍結しにくくなります。寝る前から朝まで動かし続けると効果的です。

水を流し続ける方法が一番簡単な方法だけど、水道料金がかかるから注意しよう！



Q-3 凍結してしまったら？

万が一凍結してしまった場合は、蛇口やタオルを巻いて、少しずつゆっくりお湯をかけてください。直接お湯をかけると水道管が破裂する恐れがあるので、必ずなにか巻くようにお願いします。それでも水が出ない場合や、水道管が破裂した場合は、当企業団指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

問い合わせ連絡先
八匠水道企業団
電話：0479-73-3171